

名古屋大学哲学論集 第14号

目次

ベルクソンにおける持続の二つの特徴・・・・・・・・・・川里 卓 (2)

デカルトにおける物体の存在について・・・・・・・・・・久保田進一 (14)

試みること、それが一切だ・・・・・・・・・・長谷川 暁人 (30)

ーアルベルト・ジャコメッティへの実存的アプローチー

名古屋大学哲学会会則・執筆者紹介・欧文タイトル

Nagoya Philosophical Journal

Contents

Suguru Kawasato The two Characteristics of Durée in the Theory of Bergson  
---Through the Thinking of Merleau-Ponty---

Shin'ichi Kubota Sur l'existence du corps chez Descartes

Akito Hasegawa Les essais c'est tout  
---Une approche existentielle pour Alberto Giacometti---

名古屋大学哲学論集第十四号 2019年4月発行

発行者 名古屋大学哲学会

名古屋市千種区不老町 名古屋大学文学部哲学研究室内

編集委員 金山 弥平 宮原 勇 戸田山 和久

編集 加藤 皓士